



清潔・快適な空気環境をつくる

Airy Solution

エアリーソリューション



今ある空間に、 空気のオアシスをつくります。

ニューノーマル時代、
オフィスや施設ではより一層コミュニケーションの活性化や、ウェルネス環境が求められます。
そのような中で、空間内に後付けで清潔・快適な空気環境をつくりだすのがエアリーソリューションです。
大切なお客様との商談スペースや、オフィス内のコミュニケーションエリア、
商業施設や病院などの待合スペースなど、
さまざまな空間に、オアシスのような清潔で心地良い空気環境を実現します。



エアリーソリューションを
動画で紹介
詳しくはこちら



CONTENTS

TECHNOLOGY 1	P.03
TECHNOLOGY 2	P.05
TECHNOLOGY 3	P.07
USE CASE 納入事例	P.09
EVIDENCE 試験結果	P.11
CONSTRUCTION 施工	P.12
SERVICE アフターサービス	P.13
SYSTEM システム構成	P.14
SPEC 仕様	P.15
FUTURE カスタマイズ	P.17

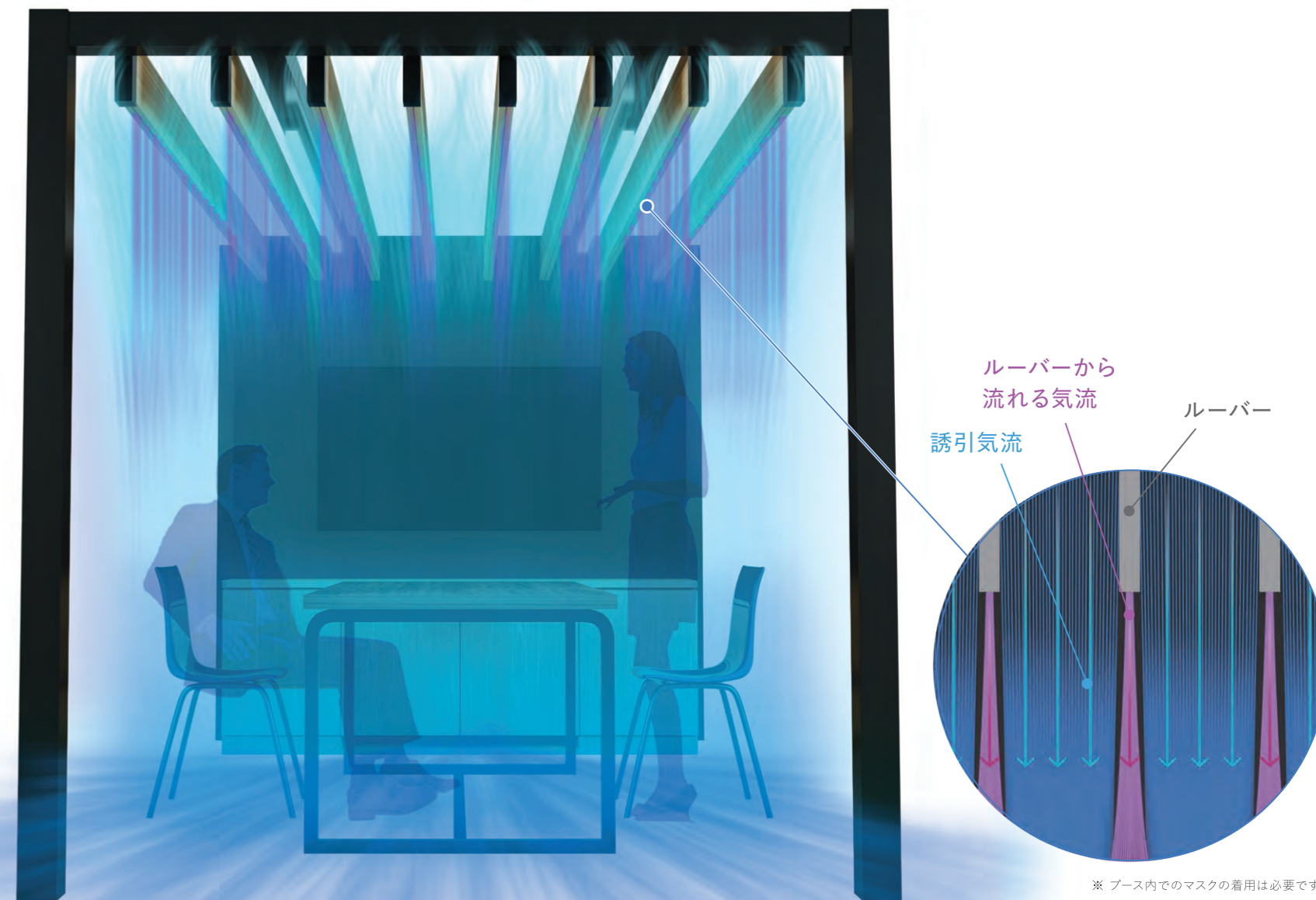
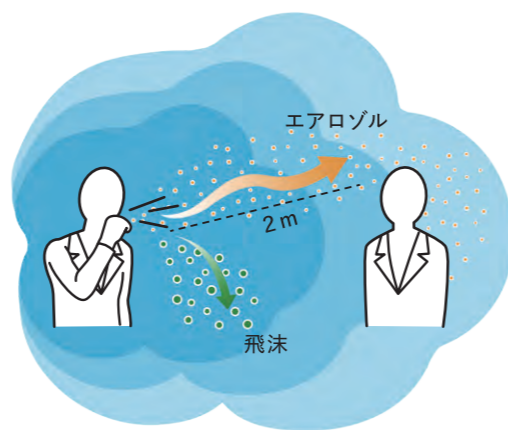
TECHNOLOGY 1

ダウンフローで 浮遊するエアロゾルを 床に落とします。

天井に設置されたルーバーから流れる空気は、周辺の空気を巻き込み（誘引気流）、下方向の均一な面気流（ダウンフロー）を発生させ、空間内に浮遊するエアロゾルを床に落とします。

エアロゾルとは

一般に飛沫は、その重力により1~2mで落下すると言われていますが「エアロゾル」と呼ばれる小さな飛沫は、換気の悪い空間では落下せず長時間浮遊すると考えられています。



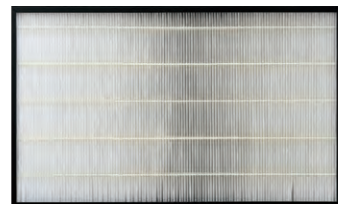
TECHNOLOGY 2

毎分 12,000リットルの 空気を浄化。

このブースでは $0.3\mu\text{m}$ 以上の粒子を99.97%以上捕集する
高性能のHEPAフィルターを5枚搭載。

12,000L/min (720 m^3 /h) もの空気をHEPAフィルターで浄化し
ルーバーから吹き出します。

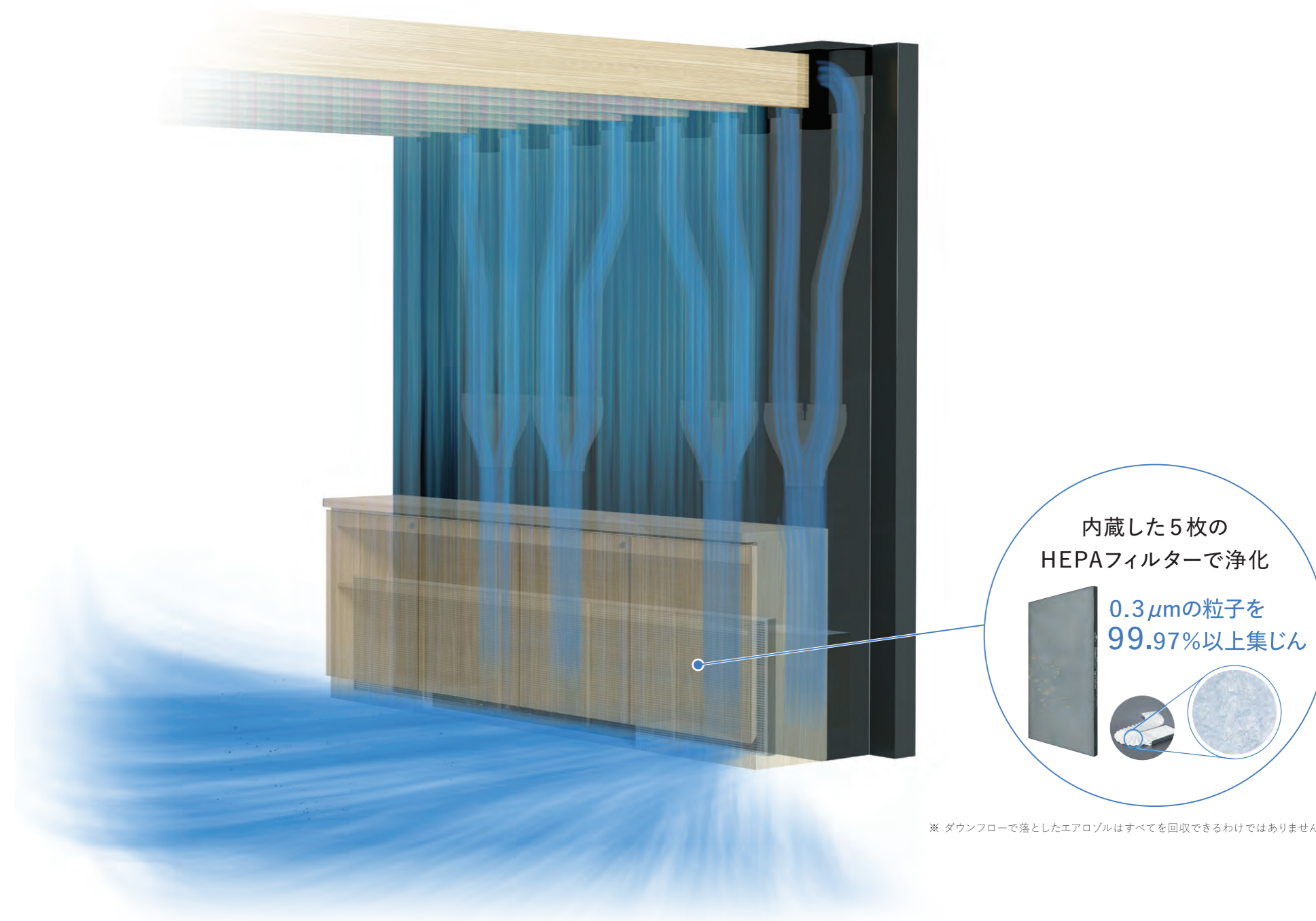
超高性能「HEPAフィルター」



空気清浄機などで使用される「HEPAフィルター」
を換気システムに採用。

1枚当たり全長10メートルのHEPAフィルターが
5枚。合計50メートル分の長さになる、極めて
目の細かい不織布のフィルターをひだ状に折り
畳んだもので、 $20\sim 40\mu\text{m}$ の花粉はもちろん、
PM2.5 ($2.5\mu\text{m}$ 以下の微粒子) や、さらに細かい
PM0.5 ($0.5\mu\text{m}$ 以下の微粒子) にも対応します。

※ HEPAフィルターの性能値。工場出荷時の初期性能になります。換気システム全体の数値を示すものではありません。
また $0.3\mu\text{m}$ 未満の微小粒子状物質については除去の確認ができておりません。



内蔵した5枚の
HEPAフィルターで浄化

$0.3\mu\text{m}$ の粒子を
99.97%以上集じん

※ ダウンフローで落としたエアロゾルはすべてを回収できるわけではありません。

TECHNOLOGY 3

ブース内だけでなく、 周りの 空間の空気も循環。

大風量の気流により、ブース内はもちろん、
ブース外の空間に対しても清浄な空気を供給することが可能です。
本体下部から吸い込む空気はブース内だけでなく周囲の空気も吸引し、
花粉やPM2.5などの汚れを浄化。
オフィス全体の空気を循環させ、清浄します。



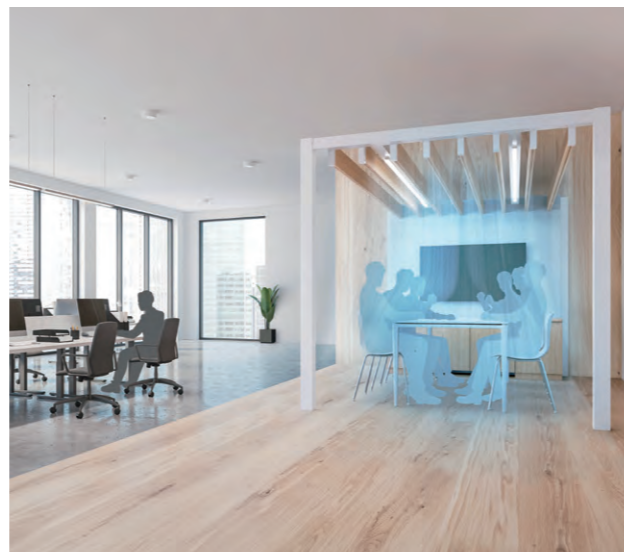
USE CASE

人が集まる さまざまな空間に。

エアリーソリューションは、オフィスや商業施設など
清潔・快適な空気環境が必要な
さまざまなコミュニケーション空間でご利用いただけます。

大切な商談スペースを清潔に

OFFICE



OFFICE

打ち合わせは対面で効率的に

エントランスでお客様のお出迎えに

OFFICE



OFFICE

リフレッシュコーナーを爽やかに

ショールームでの打ち合わせコーナーに

SHOWROOM



HOSPITAL

病院などの打ち合わせエリアに

さまざまな人が集う施設の空気を新鮮に

SHOP



SHOP

お客様とのコミュニケーションが重視される空間に

EVIDENCE

エアロゾル挙動可視化試験

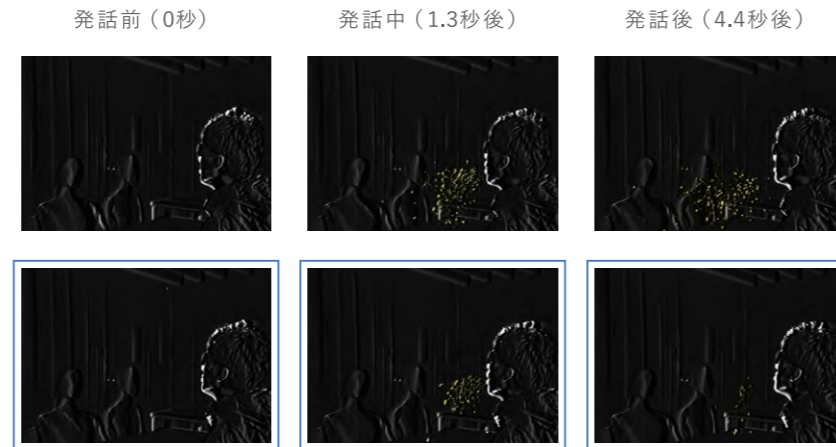
発話中、発話後も効果的に エアロゾルを落とします。

ダウンフローには、飛沫の放出方向を下方に変える効果と、
滞留する飛沫を空間外に排出させる
二つの効果があるといえます。
これにより、空間中に滞留する飛沫を
直接的に排出できるという結果を得られました。

■ 試験条件

- 机サイズ (幅×長さ×高さ) : 0.9m×2.1m×0.7m
- 机と棚の距離 : 0.5m
- 被験者と対象者の距離 : 1.1m (正面)、0.7m (隣) ※ 被験者=人、対象者=マネキン

ダウンフローなし



ダウンフローあり



金沢大学 理工研究域フロンティア工学系 瀬戸 章文 教授

室内空気には、ハウスダスト、PM2.5、細菌や、会話で発生する飛沫などの
さまざまな浮遊微粒子、すなわち「エアロゾル」が含まれています。
エアリーソリューション (ブースタイプ) は誘引気流を含んだ強力なダウン
フローにより、空間内で発生する飛沫などのエアロゾルを迅速にブース外に
排出し、ブース内に存在するエアロゾルの拡散や滞留を抑制する全く

新しい空間浄化技術です。高性能フィルタを通過した清浄空気によって
創り出されるクリーンで快適な空間は、オフィス、教育機関をはじめと
して、face-to-faceでのコミュニケーションが求められるさまざまなシーン
での活用が期待されます。

実証動画
詳しくはこちら



CONSTRUCTION

後付け工事で 1DAY施工が可能。

現状の空間に簡単に設置できるので、
大規模な空調設備の改修工事することなく、
清潔・快適な空気環境をつくることができます。

※ 標準施工において。

AFTER

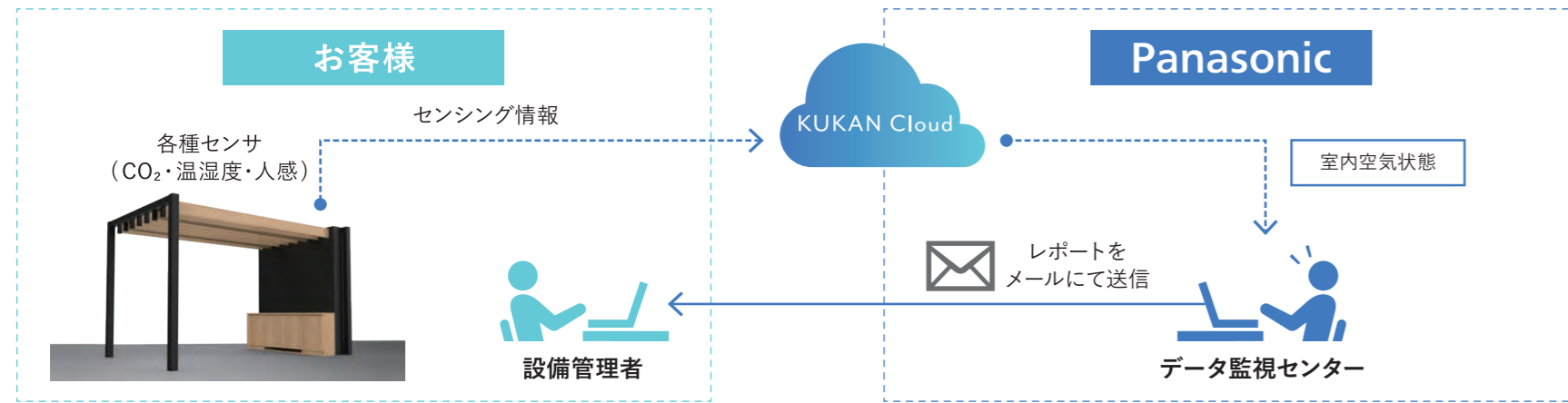


BEFORE

SERVICE

メンテナンス・レポートニングサービスもご用意。

機器内部に設置された各種センサにより設置エリアの空気環境 (CO₂濃度・温湿度センサ) や利用状況 (人感センサ) を常時計測しています。また、定期的にレポートを発行し、問題点の発見や改善提案を行います。

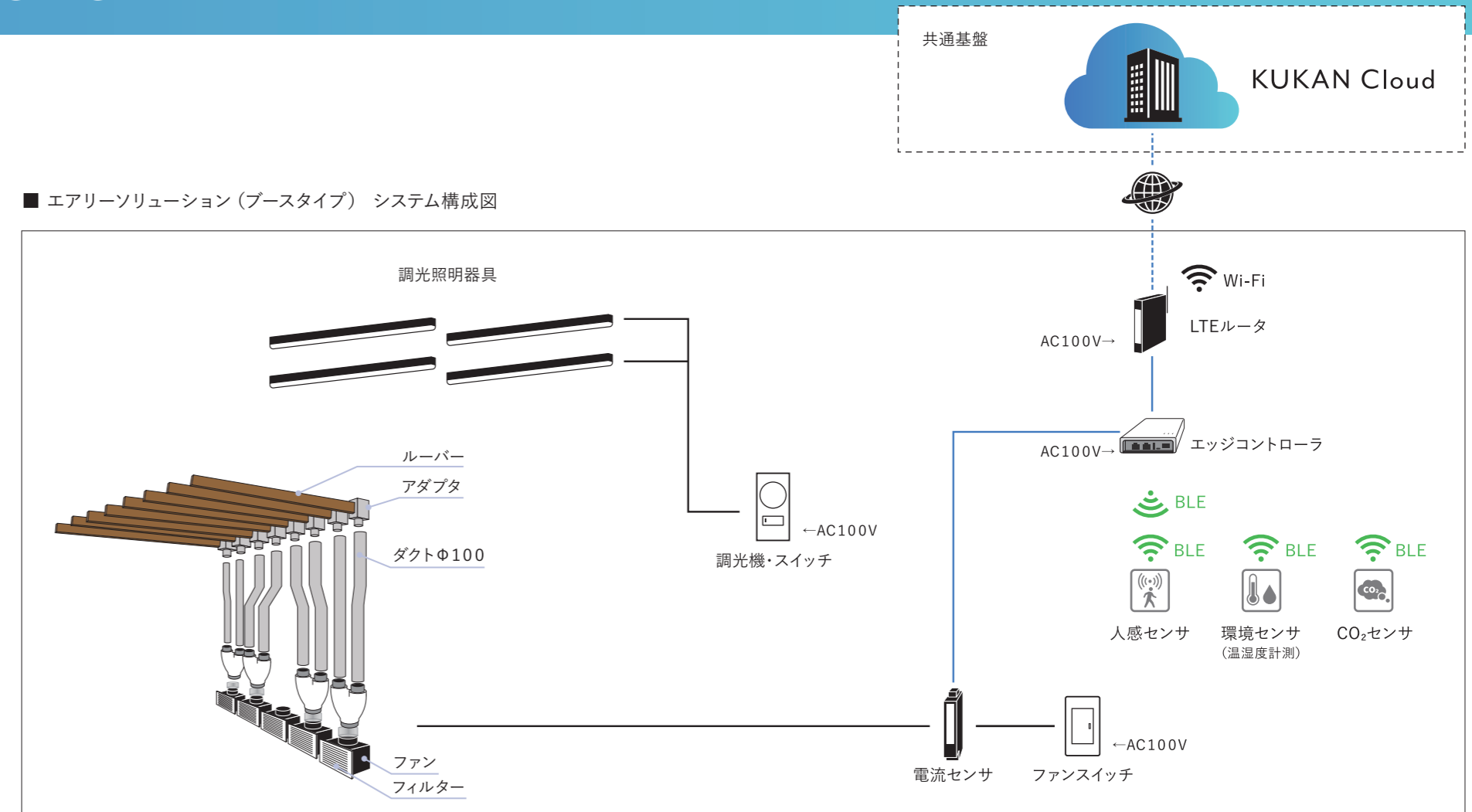


サービス内容 (有料)

- 定期点検、消耗品交換 (1回/年) ダウンフロー計測などの性能点検とフィルター交換
- レポートニングサービス センシング情報を分析し、定期的にレポート

SYSTEM

■ エアリーソリューション (ブースタイプ) システム構成図



● 環境センサについて ● Bluetooth方式の無線通信を利用するため、設置環境や通信の障害となるものにより、電波到達距離が短くなったり、電波が弱くなったりすることがあります。
 ● 環境センサやCO₂センサの使用周波数帯 (2.4GHz) を利用する他のBluetooth機器などの混信や干渉により、センサデータの欠損や正しく通信できないことがあります。
 ● Wi-FiはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。 ● LTEは、欧州電気通信標準協会 (ETSI) の登録商標です。 ● Bluetooth®及びBLE (Bluetooth® Low Energy) のワードマーク及びロゴは、Bluetooth.SIG, Inc.が所有する登録商標であり、当社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および番号は、それぞれ所有者に帰属します。

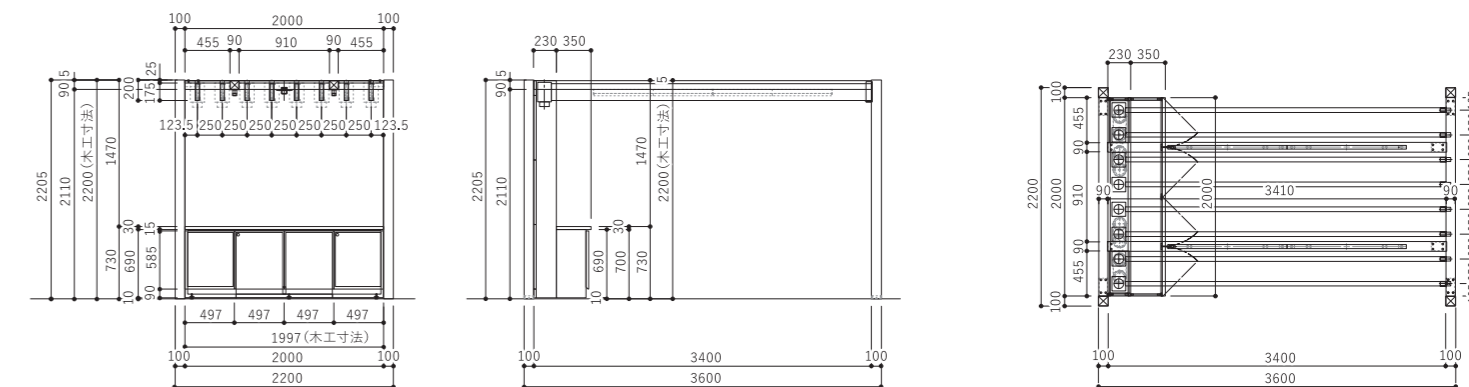
SPEC

エアリーソリューション (ブースタイプ)



エアリーソリューション (ブースタイプ)

図面







外形寸法 幅：2.2m 奥行：3.6m 高さ：2.2m

電源 100V 50/60 Hz 約300W

操作方法 躯体横のスイッチで操作

重量 約400kg

外観
 フレーム : ブラック(DA-145)  棚・背面壁 : オーク(JC-516) 
 壁面 : ブラック  ルーバー : オーク(VW-516) 

メンテナンス フィルター清掃：2週間に1回(目安)

FUTURE

お客様のニーズに合わせて カスタマイズが可能。

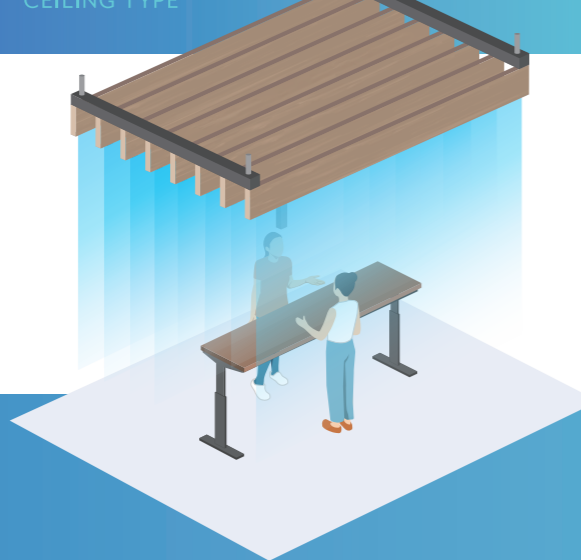
今後はさまざまなご要望に合わせて、清潔・快適な気流を創出するソリューションを拡充させていく予定です。

※ 将来対応予定。

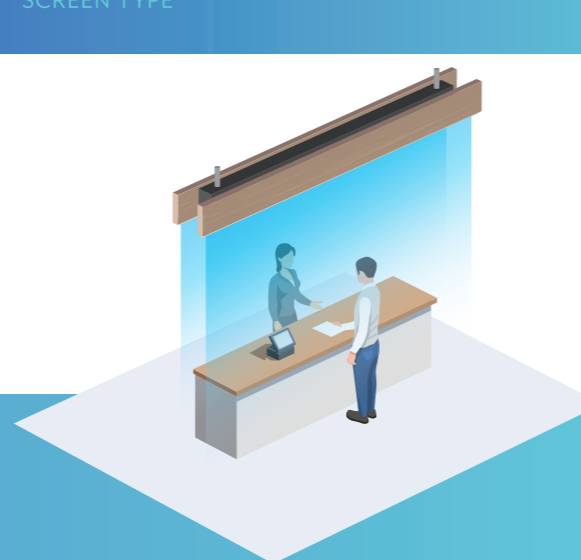
ブースタイプ
BOOTH TYPE



シーリングタイプ※
CEILING TYPE



スクリーンタイプ※
SCREEN TYPE



パナソニックのエアリーソリューション Webサイト

<https://www2.panasonic.biz/ls/solution/office/genre/airy/>

働き方の選択肢が増えているニューノーマル時代。

ワークプレイスには「コミュニケーションの活性化」や「従業員のウェルネス向上」がこれまで以上に求められています。

当サイトでは、現代のワークプレイスにおける課題に対し、

働く人を起点に考えた空気環境づくりに関する情報をご提供。

さまざまな施設やシチュエーションで清潔・快適にコミュニケーションができる空間づくりを提案します。



worXlab

「働く」を実験する「ワークスラボ」



実際のオフィス空間でぜひご体感ください

https://www2.panasonic.biz/ls/solution/office/live_office/

ニューノーマル時代のワークプレイス創造に向け「『働く』を実験する」をテーマにした

ライブオフィス「worXlab」(ワークスラボ)を、パナソニック東京汐留ビルに開設しました。

「worXlab」は、オフィスワーカーがいきいきと健やかに働けるウェルネス環境を提供し続けることで企業の持続的発展に貢献する、人起点の空間価値創出を目指しています。

